

Scene Live ロゴ/使用ガイドライン

(第2版)

2024年2月発効

01 バリエーション
------------

08 使用禁止事項:ロゴの背景

02 色指定/フルカラー版

09 使用禁止事項:ロゴの変形・加工

03 色指定/グレースケール版

10 使用禁止事項:文章中への組み込み

04 色指定/モノクロ版

11 カラーシステム:ブランドカラーパレット

05 背景色との関係/グレースケール版・モノクロ版

12 カラーシステム:アソートカラーパレット

06 アイソレーション

13 カラーシステム:カラーバランスの目安

07 最小使用サイズ

ロゴは横組み(プライマリータイプ)を基本形とします。ただし正方形エリアで使用する場合は、縦組み(プライマリータイプ)も使用いただけます。 デジタル表示の場合、使用サイズによってはセカンダリータイプのロゴもご使用いただけます。詳しくは「07 最小使用サイズ | をご覧ください。

横組み(プライマリータイプ)







横組み(セカンダリータイプ)

縦組み(セカンダリータイプ)





# 色指定/フルカラー版

原則としてロゴは基本フルカラー版をご使用ください。

ただし、カラーで使用したときに視認性を著しく欠く場合は、ネガティブ版またはモノクロ版のデザインを使用してください。

#### 基本フルカラー



### ネガティブ版



CMYK C 0/M 65/Y 100/K 10

RGB R 230/G 125/B 55

DIC DIC 2524

HEX #E67D37

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 100

RGB RO/GO/BO

HEX #000000

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 85

RGB R 75/G 75/B 75

DIC DIC 556

HEX #4B4B4B

CMYK C0/M0/Y0/K0

RGB R 255/G 255/B 255

HEX #FFFFF

# 色指定/グレースケール版

単色印刷等、フルカラー版を使用できない時は、グレースケール版をご使用ください。

基本グレースケール



ネガティブ版



CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 60

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 100

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 85

CMYK C0/M0/Y0/K0

# 色指定/モノクロ版

シルク印刷等、フルカラー版・グレースケール版を使用できない時は、モノクロ版をご使用ください。

黒



白



CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 100

CMYK C0/M0/Y0/K0

# 背景色との関係/グレースケール版・モノクロ版

グレースケール版もしくはモノクロ版ロゴの使用について、 下記を参考に背景色に対し視認性を十分に確保できるロゴをご使用ください。

#### 背景:0%ホワイト ロゴ:基本グレースケール



0%

背景: 1%~25%グレー ロゴ: 基本グレースケール



1~25%

背景:26%~54%グレー ロゴ:黒版



26~54%

背景:55%~84%グレー ロゴ:白版



55~84%

背景:85%以上グレー ロゴ:反転版



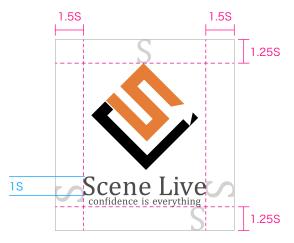
85~100%

ロゴの周辺には指定のアイソレーション(余白)を確保し、この領域内にはほかのデザイン要素や文字などを表示しないでください。 また、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素を近くに配置することも避けてください。

# 横組み(プライマリータイプ)



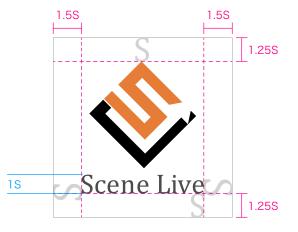
### 縦組み(プライマリータイプ)



## 横組み(セカンダリータイプ)



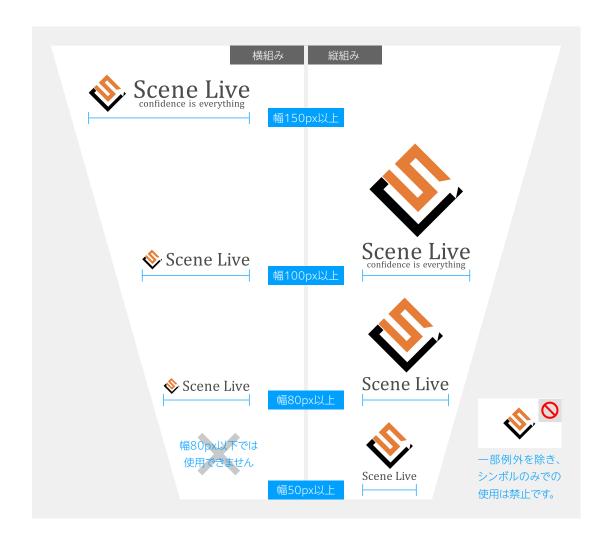
## 縦組み(セカンダリータイプ)



# 最小使用サイズ

視認性と可読性の確保のため、最小サイズ以下での表示は原則禁止となります。 また、最小サイズ以上での使用であっても、表示環境に応じてロゴタイプが判読可能かどうかを目安にしてください。

### WEB/スクリーン等のデジタル表示



### 印刷物



# 使用禁止事項:ロゴの背景

ロゴは、常に明瞭に見えるようにご使用ください。

文字の上やロゴと近しい背景色の上など、ロゴ全体がはっきりと識別できない場所での表示はしないでください。

### ロゴの視認性を妨げる背景の上に配置しないでください。







## 上記のような背景を使用せざるを得ない場合は、下記のようにロゴの視認性を確保する形でご検討ください。



背景に馴染まない口ゴに変更する。



白地を敷く。



背景を変更する。

# 使用禁止事項:ロゴの変形・加工

ロゴの文字部分を切り離して単独で使用したり、ロゴの一部が隠れるような表示をしないでください。 カラー、比率、配置など、いかなる方法であっても、ロゴの要素を編集、変更、または再構成して使用しないでください。

#### 下記の禁止例を参考に、ロゴの印象を損なわないようにご使用ください。







回転



文字間隔の変更



書体の変更



指定色以外での使用

変形



特殊効果を加える



模様を入れる



グラデーションを入れる



要素の一部が欠ける



アウトライン表示にする



他の要素を加える



影を加える



配置を変更する



縁取りを入れる



シンボルのみでの使用



構成要素のバランスを変える

# 使用禁止事項:文章中への組み込み

ロゴを文章中へ組み込むことはできません。

文章中に社名を記載する時は、テキストで入力してください。

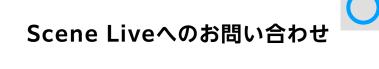
文章中にロゴを使用しないでください。



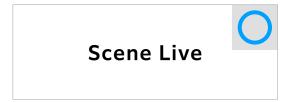


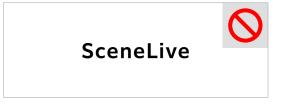
上記のような場合は、テキストで入力してください。





テキストで社名を記載する際は、SceneとLiveの間に半角スペースが必要です。 また、SとLは大文字、その他は小文字で入力してください。







# カラーシステム:ブランドカラーパレット

ブランドカラーパレットは、Scene Liveの存在感をアピールし、視覚的統一性を図ることでブランドイメージを構築する、重要な役割を果たすものです。 下記に設定された2種類のカラーパレットそれぞれの役割を理解し、正しく使用してください。

#### メインカラー

メインカラーはロゴに使用されている カラーであり、サポートカラーとともに ブランドコミュニケーション全般で主 要カラーとして使用します。

### SL-Orange

HEX

CMYK C 0 / M 65 / Y 100 / K 10 RGB R 230 / G 125 / B 55

#F67D37

#### Charcoal

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 85 RGB R 75 / G 75 / B 75 HEX #4B4B4B

#### White

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 0

RGB R 255 / G 255 / B 255

HEX #FFFFFF

#### サポートカラー

サポートカラーは主にベース等に使用 し、メインカラーを補完する目的で扱 います。

### Alice Blue

CMYK C8/M2/Y0/K0

RGB R 240/G 248/B 255

HEX #F0F8FF

## **Light Gray**

CMYK C 0 / M 0 / Y 0 / K 7 RGB R 245 / G 245 / B 245 HEX #F5F5F5

## カラーシステム:アソートカラーパレット

アソートカラーパレットは、ブランドカラーパレットとの視覚的調和を目的に選定された有彩色群です。 このカラーはそれ自体がブランドを表現する要素ではありませんが、煩雑な色使いを規制し、統制のとれたカラーイメージを形成するためのものです。

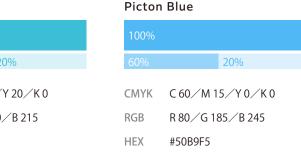
#### アソートカラー

アソートカラーは、Scene Liveを説明 する際に必要なテキストや図、グラフ などに使用できます。

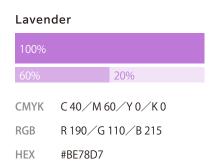
それぞれ100%、60%、20%の濃度 でご使用ください。

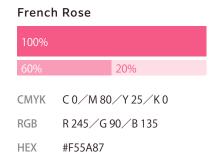
一度に使うアソートカラーは1~2色に留め、全体が煩雑にならないようにしてください。

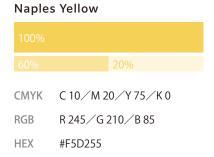
Turquoise Blue	
100%	
60%	20%
СМҮК	C 65/M 5/Y 20/K 0
RGB	R 60/G 190/B 215
HEX	#3CBED7









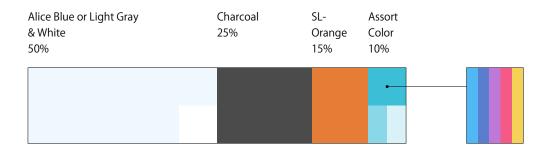


# カラーシステム:カラーバランスの目安

ブランドイメージの構築にあたり、カラーは重要な役割を果たします。Scene Liveらしい配色にするために、ここに示すカラーバランスの目安を参考に、適切な色表現をおこなってください。

#### プライマリーカラーバランス

サポートカラーまたはWhiteをベースに、Charcoalで引き締めつつ、強調部分にSL-Orangeを使用してください。それらを引き立てるようにアソートカラーを使用します。同時に使用するアソートカラーは極力1~2色に留め、デザインの大半を占めるような配色は避けてください。



## セカンダリーカラーバランス

CharcoalまたはBlackをベースカラーとする場合、サポートカラーまたはWhiteの割合を多めに取り、全体が暗い印象になりすぎないバランスを心がけてください。

